

～クリニカルパス大会開催報告～

2012年11月20日17時45分より外来棟5階講堂で、

今年度第1回クリティカルパス大会が開催されました。



今回は、5階東病棟から、外科のクリニカルパスについての発表をしていただきました。発表者は、外科の孫先生・5階東病棟の原田看護師です。お二人ともお忙しいなか資料をまとめ、また孫先生は手術日で忙しいなか、駆けつけていただきました。

今回の発表内容は、大腸切除術のクリニカルパスのバリエーション分析をもとにした更新の報告です。

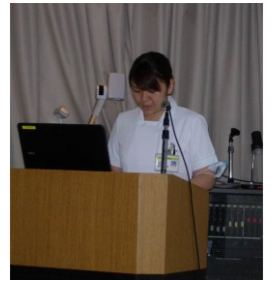
最初に、孫先生から、腹腔鏡下大腸切除術の概要・術式の決定・進め方・費用等の概要についてわかりやすく説明がありました。

このあと原田看護師から、平成23年7月～平成24年9月までに大腸切除術のクリニカルパス（110-012）を使用した52例（逸脱16例）についての検討が報告されました。

最初に逸脱理由・腹腔鏡下手術と開腹手術の逸脱の比較等説明のあと、今回行った分析の項目・方法について説明がありました。そして鎮痛剤等バリエーションの内容を検討してクリニカルパスの見直しが6項目にまとめられ発表されました。

前回・今回とバリエーション分析をもとにした、クリニカルパスの見直しの発表を行っていただきました。

本院も、パスの種類は、ある程度の数となっております。これからは、より使いやすくより安全なものにしていくことが求められると考えられます。パス委員だけではなく、病棟の皆さんでよりよいパスをつくるため、意見を出し更新して行ってほしいと思っています。



会場全景



総評 安藤院長

編集後記

無事パス大会も終わりました。
あとは、電子カルテに向け、パスの電子化だ！！
結構大変ですが、皆さん御協力を！！（文責kk）